

1 AⅢ、AB、D水平回転ユニット

水平回転ユニットは、チャックの大きさ、重さ、また必要な動きにより選択することができます。

2 製品吸着回路（1～4系統）

吸着回路は4系統まで増やすことができます。

3 真空破壊回路（1～4系統）

製品解放時の製品を容易に解放させるための真空破壊回路も吸着系統に合わせて設置することができます。

4 垂直回転、回転位置設定

垂直回転ユニットを取りつけることにより、チャックの垂直回転を行うことができます。（回転軸の向きが垂直）
また、垂直回転を動作させる位置を設定できます。

5 製品側ランナー吸着回路

製品チャック内でランナー吸着を行う場合の吸着回路です。

6 製品投入4ポジション（上下シフト機能付）

1ショットの投入を4回に分けて、異なる場所に置くことができます。真空系統は回数分必要です。

7 走行端カット動作4ポジション/サイクル

走行端でのカット動作を1ショット分を4回に分けて異なる場所で行う事ができます。 ※走行端カットユニットが必要です

8 走行端カット方向全軸設定

走行端でのカット動作の方向を全軸に対して設定することができます。

9 チャック内カット投入位置又は走行途中位置

チャック内にニツパ等を設けたチャックを使用して、カット動作の位置を設定することができます。

10 チャック内ピッチ変更

チャック内にピッチ変更機能を持つチャックを使用して、製品ピッチの変更を行うことができます。

11 アンダーカット外しエア動作

アンダーカットのある金型の場合、エアシリンダーによりアンダーカット外し動作を行うことができます。

12 上下、水平、走行ストローク延長

各軸のストローク延長が可能です。 注)走行ストロークは200mmきざみ。

13 ブロワー仕様

ブロワーチャックとブロワーモーターを使用し、吸盤では吸えない小さな部品や複雑な形状の製品・円筒形の製品等を大容量の吸い込みにより吸着する仕様です。(例：ボールペン軸)

14 製品吸着回路多系統(5系統以上。ソフトは標準ではない)

5系統以上の製品吸着回路も可能です。

15 コントローラ用スタンド

ハンディコントローラ(タッチパネル)をセットするスタンド。

16 無線機能

無線ユニットを装着することにより、ハンディコントローラによる無線操作が可能となります。

これにより反操作側などタッチパネル本体を移動しにくい場所での操作が容易になります。

1台のハンディコントローラで複数台の取出機に対応可能です。

17 上下テレスコ仕様

上下2段の構造にすることにより、同じ上下ストロークに対して装置の最大高さを低く抑えることができます。

18 VNC機能

Vertual Network Computing（VNC）機能を搭載しネットワーク経由で取出機の設定変更や、モニターの確認を行うことが可能です。

19 クリーンルーム仕様

クリーンルームでの使用の為に粉塵の発生する可能性のある部分にトレーを設置したりステンレスで表面を覆う仕様です。